



【今号の1枚】

UNRWA（国連パレスチナ難民救済事業機関）の小学校で、世界手洗いの日に合わせ、手洗い場に「正しい手洗い漫画」（井上きみどりさん）のポスターを掲示しました。

当初、小学校には石鹸がありませんでしたが、漫画の掲示を機に石鹸を置きました。子どもたちからは「漫画がかわいいので手洗いの時間を好きになった」とポジティブな反応があり、漫画の掲示と石鹸の使用は継続されています。

引き続き、皆様からの手洗い啓発活動の写真を大募集いたします！
（写真提供：JICA パレスチナ事務所）



コンサルタント及び JICA 職員による勉強会

手洗い・衛生啓発活動における工夫・教訓・提言を共有いただきました

「手洗い・衛生啓発の課題と教訓」をテーマとして、2020年11月27日に「コンサルタント及び JICA 職員による勉強会 水分野分科会（第33回）」を実施しました。本勉強会では、コンサルタントの方（※1,2）から、手洗い等を推進するための衛生啓発活動の取り組み事例（ブルキナファソ、セネガル、モザンビークなど）、衛生啓発活動を行動変容につなげ、定着させるための工夫、教訓を発表していただきました。

- **【持続性を確保するためのポジティブ・デビエンス】** 活動の持続性を高めるための工夫として、ポジティブ・デビエンス（他とは違った珍しい行動ややり方による問題解決）も有効。（例：トイレに地元で手に入るお香を焚いて消臭と香りづけをする事例や、トイレに雨水タンクを設置し、トイレ用水に利用した事例など）
- **【現地に技術を根付かせる】** 地元の生計向上につながるよう、村落の土木職人にトイレへのタイル設置などの新しい工事スキルを教えた。
- **【Tippy Tap】** 簡易な手洗い装置 Tippy Tap は壊れたり倒れたりすると使用されなくなる問題があった。村落部にあるもので安価・簡易に製作が可能であるものの、継続的な利用にはさらなる工夫が必要である。
- **【社会文化への配慮や観察】** イスラム教徒の習慣への配慮など、現地に合った手洗い設備を導入する必要がある。どのように手を洗っているかを調べる際には、住民は聞き取りやアンケートでは社会的に望ましいことを答える傾向があるため、聞き取りやアンケートのみではなく、手洗い設備や手洗いの様子を直接観察することも重要である。
- **【気づきを促す重要性】** 住民生活における衛生の重要性に対する「気づき」を促すアプローチは有効であり、村落における水場の衛生環境改善、学校における衛生クラブの取組など、自発的な活動を引き出すことができた。しかしながら、それらの活動の持続性担保には、村落や学校に対する継続的なモニタリングや支援が必要であり、行政機関への予算措置を含めた働きかけが不可欠である。



ポジティブ・デビエンスの例：トイレがしっかりと清掃され、清潔に保たれているだけでなく、現地で手に入るお香を焚いて、消臭/香り付けがなされている。



住民による井戸周りの衛生環境改善活動
左：井戸の側の水たまりに豚が昼寝 右：家畜が近寄れないよう整備

※1 株式会社アースアンドヒューマンコーポレーション 小野様、日本テクノ株式会社 村上様

※2 株式会社地球システム科学 門上様には実施中のプロジェクト研究について発表いただきました。こちらについては、今後別途紹介を予定しています。



JICA インドネシア事務所による取組み 日本企業や帰国研修員同窓会と連携した啓発活動

2020年10月から11月にかけて、JICA インドネシア事務所は、新型コロナウイルス対策に貢献するため、インドネシア政府保健省及び JICA 青年研修同窓会 (KAPPIJA21) と連携し、保健所や KAPPIJA21 支部への衛生用品の配布と、予防策を伝える啓発ビデオの作成を行いました。

衛生用品の配布では、花王インドネシアから提供頂いた泡ハンドソープやアイマスクをはじめ、JICA ロゴ付の布マスク、ハンドサニタイザー、カトラリー（フォーク、スプーン、ストロー）、インドネシア保健省が作成した手洗い奨励を含む感染予防リーフレットを JICA ロゴ付バッグに入れて、合計 3,000 セットを提供しています。これらの用品が新型コロナウイルス対策の最前線で働く方々の衛生維持に貢献することを期待しています。



配布された JICA 保健衛生キット



KAPPIJA21 と協働で作成した啓発ビデオ

また、啓発ビデオは、KAPPIJA21 と連携して作成し、マスクの着用や手洗い、ソーシャルディスタンス等をわかりやすく呼びかけており、Facebook や YouTube で広く拡散しています（2020年12月15日時点で Facebook では 20 万回超（！）の再生、YouTube では 2,500 回超の再生）。このビデオによる啓発で、衛生意識が更に向上し、新型コロナウイルス感染症をはじめとする病気の予防につながることを願っています。

Facebook : <https://www.facebook.com/367224674079/videos/900614020473256/>

YouTube : <https://www.youtube.com/watch?v=Vy2rFjgk4vY>

衛生用品を受け取ったジャカルタ特別州保健所の Arie Meutia Nada さんからは、「衛生用品は私たちが仕事を行う上でどれも欠かせないものであり、配布頂いて大変有難い。職場で有効に活用していきたい。」との感想を頂きました。



ビデオ上映会にてスピーチを行うインドネシア政府新型コロナ対策タスクフォース責任者の Doni 国家防災対策庁長官

11月7日に行ったビデオ上映会においては、インドネシア政府新型コロナ対策タスクフォース責任者の Doni 国家防災対策庁長官から、「JICA と KAPPIJA21 の新型コロナ対策への積極的な関与に感謝したい。ビデオで説明されている予防策を実践し、健康に気を付けて免疫力を高めてほしい。」とのスピーチを頂きました。

JICA インドネシア事務所は、「信頼で世界をつなぐ」というミッションの下、インドネシアの方々に寄り添い、新型コロナウイルス対策への貢献に引き続き取り組んでいきます。

(JICA インドネシア事務所)

< ご挨拶 >

世界的に新型コロナウイルス感染症が流行し、これまでの日常が大きく変化した 2020 年も暮れようとしています。JICA では、あらゆる方策を通じて、幅広い関係者との連携・対話を一層強化してパートナーを増やし、国際協力をより一層推進していきます。「JICA 健康と命のための手洗い運動」においては、今後さらに皆様方と連携する場をもち、新型コロナウイルス感染予防のために重要な「手洗い」を啓発・定着すべく活動していきます。本年はどうもありがとうございました。2021 年も引き続きよろしく願いいたします。手洗いを進めていきましょう！

本ニュースレターに掲載・共有したい記事・写真・情報等を随時募集しています！

①配信／配信停止の希望、②記事掲載の希望、③本メールマガジンの表示不具合などのほか、ご不明な点やご要望、ご感想がございましたら、下記の編集・配信担当支援スタッフまでご連絡ください。よろしく願いいたします。



地球環境部 JICA 健康と命のための手洗い運動事務局

Web サイト <https://www.jica.go.jp/activities/issues/water/handwashing/leaflet.html>

Handwashing@jica.go.jp

